

しり圏通信 第1号



余市町・仁木町・赤井川村・古平町・積丹町にお住まいの方へ

特定非営利活動法人 しりべし圏域総合支援センター（黒川町10丁目3-8）

電話：48-5900 FAX：48-5901

メール：shiribeshi.soudan@song.ocn.jp

しりべし圏域総合支援センター

検索

理事長挨拶

しりべし圏域総合支援センターは、様々な障がいや難病等を抱えるご本人やご家族が、障がい福祉サービスの利用に関することや、就労を含めた社会参加に関することなど、生活全般に関する相談に応じています。又、様々な事情によって、社会参加が困難な状況にある方々が、同じような経験をされている当事者と出会い、交流を通じて社会参加の第一歩を踏み出せるよう、その回復をお手伝いする活動も行っています。相談をすることは簡単なことではありませんが、心を込めて丁寧にご支援させていただきます。

NP0 法人しりべし圏域総合支援センター
代表理事 安田 亜子

特集『働くチカラを応援！就労継続支援事業所のご紹介』

「就労継続支援事業所」とは？

障がいや病気のために一般就労（会社や企業）でのお仕事に困難な人々を対象とした障害福祉サービスです。働く場を提供するとともに、知識・能力の向上のために必要な訓練を行います。これは、障がいのある人の日常生活および社会生活を総合的に支援することを目的とした「障害者総合支援法」に基づくものです。就労継続支援事業所には大きく分けてA型とB型の二つの種類があります。

◆ 社会福祉法人 後志報恩会 就労継続支援B型事業所『陽だまり』

活動内容：清掃・農作業（古新聞を堆肥に活用）・グループホーム食材配送（献立材料運び）・手芸作業（コースター等）
エコ作業（食料廃棄物を堆肥化）など

特徴：できる人ができることを大切に、一人ひとりのペースで活動できる場。



管理者の植田さん



手芸活動で製作したコースター

〒048-2335 仁木町銀山2丁目547番地
電話：0135-33-5737 FAX:0135-33-5735

Instagram：syuroushien があります。

メール：hidamari@srbshouon.jp

ホームページ：

<https://srbshouon.jp/base/shisetsu/hidamari-2>

通勤日は、月～金、行事等により土日祝開所あり
送迎：あり



◆ 就労継続支援B型事業所『エンパワメントステーション かむかむ』

活動内容：縫製作業・シール貼り・袋詰め・果樹園での収穫・その他

特徴：ありのままを受け入れ、自己肯定感を育む支援を提供しています。本音を言える、安心して失敗できるアットホームな場所を目指しています。

〒048-2562 小樽市蘭島1丁目21-15

電話：0134-61-6144 F A X：0134-61-7503

メール：camcamstation@gmail.com

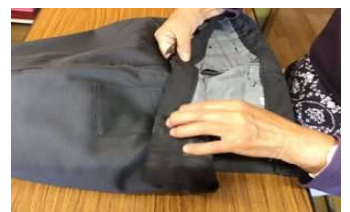
facebook：エンパワメントステーションかむかむ

ホームページ：<https://www.camcamstation.jp>

通勤日は、月～金、土日祝日はお休み 送迎：あり



代表・管理者の岡田さんご夫婦



縫製作業

◆ 特定非営利活動法人 しりべし地域サポートセンター 就労継続支援B型事業所『サポートセンターたね』

活動内容：軽作業（ウiskiケース詰め・水産加工品のシール貼り等）・コロッケ製造販売・施設外就労・地域貢献活動・他

特徴：地域に根ざした温かな雰囲気の中で、利用者一人ひとりが自分の力を発揮しながら、多彩な作業に取り組んでいます。
生活介護のプログラムに就労継続支援B型の利用者も参加する等柔軟に対応し、息抜きが出来る事も大切にしています。

〒046-0011 余市町入舟町 462 番地 2
電 話・FAX：0135-22-7242
メール：yoichi-tane@shirisapo.jp
ホームページ：<https://shirisapo.jp>
通勤日は、月～金です。土日祝日はお休みですが行事等により開所する場合があります。 送迎：あり



コミュニティ茶屋 necco（ねっこ）



所長の荒川さん

◆ 社会福祉法人 恵盛会 就労継続支援B型事業所『希望の家』余市作業所

活動内容：ものづくり（手芸・陶芸・革工芸・木工芸）・家庭用ゴミ袋セット作業・高校売店弁当販売・その他

特徴：楽しい仲間とともに、趣味や特技をいかした活動を楽しみながら、皆さん自分らしく過ごしています。
地域との結びつきを大切にしながら、常に利用者様の立場に立った事業所の運営を心がけています。

〒046-0003 余市町黒川町 4 丁目 27 番地
電 話：0135-23-7115
F A X:0135-48-6032
メール：info@kibouno-ie.org
ホームページ：<http://www.kibouno-ie.org>
通勤日は、月～金です。土日・祝日はお休みですが月によって土曜日の開所があります。
送迎：あり



『希望の家』



開所当時の陶芸制作活動



施設長の堤さん

北後志地域生活支援拠点とは

北後志圏域5カ町村（余市町・仁木町・積丹町・古平町・赤井川村）は、共に地域生活支援拠点の整備に取り組んでいます。地域生活支援拠点とは、入所支援を利用されている方や精神科病院に長期入院をされている方が、地域生活に移行できるようその支援を促進することや、介護者家族の高齢化や親亡き後も、障がいのあるご本人が、地域の中で自分らしく暮らし続けることを支援するために必要な支援体制を構築しておくことです。

又、福祉の支援が望ましいのに、支援に繋がれていない世帯を把握し、より良い支援に導くための支援も大切な役割とされています。地域生活支援拠点の具体的な機能として①相談機能②緊急時の対応③一人暮らしや福祉等サービスの体験の機会等があり、これらが地域のなかで、効果的に機能するよう官民相互で継続して取り組んでいるところです。

地域生活支援拠点の利用やお問い合わせは、北後志圏域5カ町村の障害福祉担当者、又は、しりべし圏域総合支援センターに配置されている地域生活支援拠点コーディネーター（電話48-5900）にお気軽にお問合せ下さい。